

令和5年度 議会報告会報告書

委員会名	建設公営企業常任委員会		
開催日時	令和6年1月30日（火） 10:00~11:30		
開催場所	南館4階大会議室		
議員参加者	川島議員、中島議員、帰山議員、福井議員、川上議員、橋本議員		
市民参加者	8人（受付人数）	Zoom参加者	3人（最大）
所要時間	1 開会 2 共通テーマの説明	10:00~10:22	
	3 委員会ごとのテーマの説明	10:22~10:35	
	4 意見交換 5 閉会	10:38~11:30	
意見交換	出された意見	回答	
	① 政務活動費は限定されているが視察等での遠方地への旅費等はどうしているか。	① 視察については会計が異なる。（視察費）また、個人の政務活動は限度額に留め、余剰分は返戻する仕組み。	
	② 報告会は定期的で開催するのか。	② 年に1度の開催とし、時期は都度調整	
	③ 稲荷山線について阪神電車の高架化は予定しているのか。また、JR以北で縮小されているが将来的な構想はあるのか。	③ 主体者である阪神電車の意向は確認できていない。また、JR以北の開発は予算規模や人口減少社会を踏まえると難しいと言わざるを得ない。東西に比べ南北の交通が課題と認識。改善策は探求していきたい。	
	④ 阪急バスのバス停で屋根がないところがある。（南宮町、開森橋）	④ 改善に向けた取り組みをしていきたい。	
	⑤ この議員報告会の目標としている人数はあるのか？	⑤ 指標は設定していないが、開催手法や告知方法等、常に多くの市民に関心をもってもらう取り組みを行っている。	
	⑥ 議員から提出される議案はどれくらいあるのか。	⑥ 前期で議員提出議案は36件。ただ、請願に基づくものが多く、議員の調査研究を行ったうえでのものは数件レベル。	
	⑦ 議会基本条例の改正に向けて芦屋市議会で行ったうえでのものは、	⑦ 改正に向けて9回議論を実施した。（議長選出時の会派所属是非／政治倫理／3月議会の一般質問実施是非等）	
	⑧ 議員間討議を活性化できないものか。	⑧ 市長議案については事前説明を受け、質	

	<p>(見る角度が違えば意見も変わるはず)</p> <p>⑨ 自転車事故が増加傾向にあり、市議会としての取組みについて確認したい。</p> <p>⑩ 2月9日の委員会の所管事務調査はどのような内容になるのか。</p>	<p>疑や討論の上採決をするが、議員間での討論は仕組みとして充分でない認識であり課題として対処していきたい。</p> <p>議員になり感じたのが、会派や政党を超えた会話はよくできていると感じた。その仕組化と市民への公開が課題と認識。</p> <p>⑨ 自転車利用者は年齢層が広く講習会などの制度化は難しいと思う。まずは、ヘルメットの着用率の向上など浸透半ばの対策に取り組んでいきたい。</p> <p>道路交通法の定めにも則して、市と警察と取組みを進めていく。</p> <p>⑩ 交通シミュレーションの結果報告と聞いているが、内容は知らされていない。</p>
回答できなかった質問及び回答	質問 なし	回答 なし
Zoomのコメント及び回答	コメント なし	回答 なし
総括	<ul style="list-style-type: none"> ・時間やテーマの設定は適正で、質疑においてもほぼ建設的なもの。 ・意見交換においても、課題指摘や要望があったが各議員からの回答に一定の理解を得られたように思慮。(よって、残回答なし) ・最後の挨拶も各議員が自分の言葉で行い、参加者との距離感の近い議会報告会となった。 	
当日の写真		

